

2012年1月24日

内閣部門会議座長 田村謙治 様

## 災害対策WTの設置について

衆議院議員 市村浩一郎

衆議院議員 高橋 昭一（事務局）

### 1. 目的

昨年の東日本大震災の発生をはじめ、台風12号、15号、また各地での火山活動、風水害等、わが国における災害発生状況はその頻度を増し、また被害の規模は拡大している。

この状況を鑑み、民主党内閣部門会議に災害対策WTを設置し、地震、火山、風水害、津波等に備えるための政策立案、法案整備を行う。

特に、発生が予測される東海、東南海、南海地震、またその3連動地震、さらに大規模な火山噴火、豪雨災害をはじめ、日本全国で発生可能性のある災害を調査し、防災、減災に資するための、備えを十分行う。

### 2. 開催頻度・目標

週に1～2回程度開催し、今国会（第180回国会）中に、防災・危機管理に資する具体的な政策立案を行う。

### 3. 役員構成

顧問	田村 謙治（内閣部門会議座長）
座長	市村浩一郎（衆議院災害対策特別委員会筆頭理事）
副座長	平山 幸司（参議院災害対策特別委員会筆頭理事）
幹事長	中根 康浩（衆議院災害対策特別委員会理事）
事務局長	高橋 昭一（党震災ボランティア室事務局長）

以上